

福島民友

THE FUKUSHIMA MINYU

第39257号 (日刊)

2013年 (平成25年)

10月8日 (火曜日)

かんろ
寒露

編集日記

ビートルズのジ
ョン・レノンが息
子シヨーンの面倒
をみるため、19
75年から5年間
にわたり活動を休
止したのはよく知られてい
る。元祖イクメンといった
存在だ▼育児に積極的に参
加する男性をイクメンとい
うのだが、そのイクメンを
支援する企業をたたえる厚
生労働省の「イクメン企業
アワード」初代グランプリ
に須賀川市の医療法人社団

「三成会」が輝いた▼三成
会は、職員が仕事と家庭を
両立しながら能力を十分に
発揮できる職場づくりを進
めてきた。業務のマニユア
ル化を進め、リーダー的な
職員も育児休業を取りやす
い環境を整えたことなどが
評価された▼厚労省の雇用
均等基本調査(2012年
度)によると、男性の育児
休業取得率はわずか1・89
%で、女性の83・6%には
遠く及ばない。背景には、
経済的不安や職場の理解が
広がらないことなどがある
▼県警は今月から女性警察
官・職員の採用や登用拡大
を目指す「ダイバーシティ
(多様性)推進委員会」の活
動を本格化させた。共働き
で子育てしやすい環境をつ
くるためには女性の雇用環
境改善も必要だ▼「3分間
のロックンロールはいつで
も作れるが、子育てほど芸
術的な仕事はない」とジヨ
ンは言ったそうだ。育児に
対する姿勢がよく分かるエ
ピソードだ。彼が生きてい
れば明日で73歳。いいイク
メンになっていたかもしれ
ない。▶2013・10・8▼